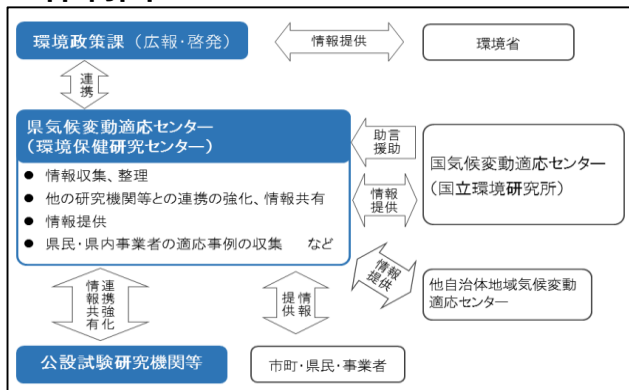


令和元年10月1日香川県気候変動適応センターを設置

<体制図>

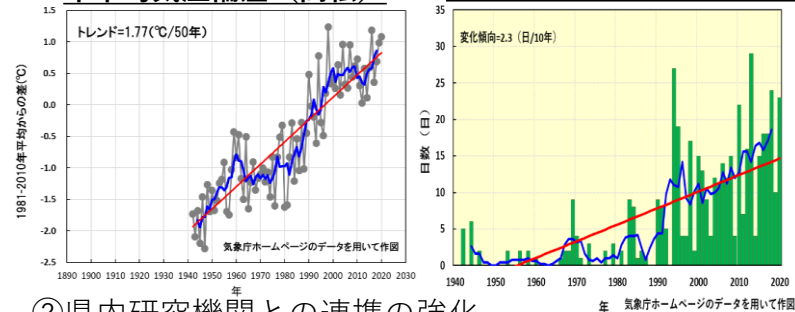


< R2年度実施状況 >

①気候変動に関する情報収集、整理、HP公表

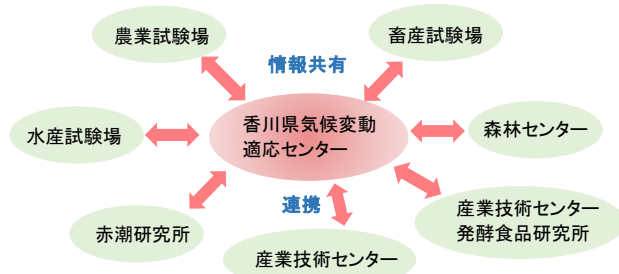
年平均気温偏差（高松）

猛暑日の年間日数（高松）



②県内研究機関との連携の強化

《公設試験研究機関》



③大気中温室効果ガス測定の実地調査

- ・ 県内6地点、年4回
- ・ CFC, HCFC, HFC等8項目を測定

④国立環境研究所との共同研究

「気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究」

- ・ 気象学的特徴を把握するため、場所ごとの暑さ指数(WBGT)を測定する。
- ・ 熱中症搬送者数データ等を活用し評価を行う。



< R3年度計画 >

- ①気候変動に関する情報収集、整理
香川県気候変動適応センターホームページの充実
- ②県内研究機関との連携の強化
- ③大気中温室効果ガス測定の実地調査
- ④国立環境研究所との共同研究
「気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究」

■ 香川県の動き

- ・ R3年2月17日「2050年CO₂排出実質ゼロ」表明
- ・ R3年度策定予定の次期地球温暖化対策推進計画（温対法実行計画（区域施策編））に、「緩和策」と併せて「適応策」を盛り込み、地域気候変動適応計画に位置付ける予定